

都道府県 環境政策等担当者 様

環境省 水・大気環境局  
大気環境課 大気生活環境室

環境省「まちなかの暑さ対策ガイドラインに関する講習会」について（開催案内）

日頃より、環境行政の推進にご協力頂き、誠にありがとうございます。

環境省では、地球温暖化対策（緩和策ないしは適応策）、ヒートアイランド対策及び熱中症予防等を推進するため、「まちなかの暑さ対策ガイドライン（平成 28 年 5 月）」を作成しました。現在、改訂版を作成しており、このたび改訂内容を踏まえたガイドラインの説明を中心として講習会を開催することとしました。

本講習会は、昨年度に続き地方公共団体等の職員（環境部署、道路・公園整備、営繕関係等事業担当部署も含む。）を対象として、暑さや体感温度に関する基本的な知識、対策技術の種類と概要などを説明することにより、市民への普及啓発、暑さ対策に配慮した事業の実施、技術審査の際の暑さ対策の評価等に参考としていただくことを目的として、下記の通り開催します。なお、今年度は、まちなかでの導入事例や、導入の際の確認事項等について内容を充実させて開催します。また、一部の会場では、再帰反射フィルム等の新しい技術のデモ機を設置する予定です。

業務ご多忙のことと存じますが、ご出席いただけますよう宜しくお願いします。

また、各道府県及び市区町村の各部署ご担当者にご周知頂けますよう宜しくお願いします。

## 記

### 1. 日時・場所：

- |           |   |
|-----------|---|
| ①関東会場 1   | 1 月 17 日（水）14 時～16 時 30 分（東京都千代田区 3×3 Lab Future） |
| ②近畿会場     | 1 月 22 日（月）14 時～16 時 30 分（大阪府大阪市 AP 大阪梅田茶屋町）      |
| ③北海道・東北会場 | 1 月 30 日（火）13 時 30 分～16 時（宮城県仙台市 宮城自治会館）          |
| ④中国・四国会場  | 2 月 6 日（火）13 時～15 時 30 分（岡山県岡山市 ピュアリティまきび）        |
| ⑤九州会場     | 2 月 7 日（水）14 時～16 時 30 分（福岡県福岡市 福岡県福岡東総合庁舎）       |
| ⑥関東会場 2   | 2 月 16 日（金）14 時～16 時 30 分（東京都新宿区 エステック情報ビル）       |

2. 内容（予定）：

- ・環境省における暑さ対策の取組について
- ・まちなかの暑さ対策ガイドライン解説
- ・地方公共団体等の暑さ対策の取組紹介
- ・地域内での連携について

会場により一部内容が異なります。別添資料を参照ください。

3. 対象：各地方公共団体等の職員（環境部署、道路・公園整備、営繕関係等事業担当部署も含む。）を対象

4. 申込：別紙の参加申込書に記載いただき、下記の「講習会事務局」宛に各開催日1週間前までにメール又はFAXでご提出下さい。

- ①関東会場1           1月10日（水）申込締切
- ②近畿会場            1月15日（月）申込締切
- ③北海道・東北会場   1月23日（火）申込締切
- ④中国・四国会場     1月30日（火）申込締切
- ⑤九州会場            1月31日（水）申込締切
- ⑥関東会場2           2月9日（金）申込締切

環境省 水・大気環境局 大気環境課 大気生活環境室 横江、小池  
TEL：03-5521-8300

「講習会事務局」  
一般社団法人 環境情報科学センター 石丸、堀口  
TEL：03-3265-4000 FAX：03-3234-5407  
E-mail：horiguchi@ceis.or.jp（堀口宛）



## ■ 各会場及びカリキュラムについて ■

## ① 関東会場 1 1月17日(水) 14時～16時30分

○会場：3×3 Lab Future サロン

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-1-2 大手門タワー・JXビル 1階

最寄り駅 東京メトロ各線「大手町駅」

アクセス案内 <http://www.ecozzeria.jp/about/accessmap.html>

○カリキュラム(予定)：

14:00-14:15 環境省における暑さ対策の取組について(環境省)

14:15-15:15 まちなかの暑さ対策ガイドライン(一般社団法人環境情報科学センター)

15:20-16:05 地方公共団体等の暑さ対策の取組紹介(地方公共団体、開発事業者)

16:05-16:20 地域内での連携について(きんき環境館)

質疑応答、閉会

## ② 近畿会場 1月22日(月) 14時～16時30分

○会場：AP 大阪梅田茶屋町 Aルーム

〒530-0013 大阪府大阪市北区茶屋町 1-27 ABC-MART 梅田ビル 8F

最寄り駅 JR「大阪駅」、地下鉄御堂筋線・阪急電車・阪神電車「梅田駅」、

地下鉄谷町線「西梅田駅」

アクセス案内 <https://www.tc-forum.co.jp/kansai-area/ap-umedachayamachi/uc-base/>

○カリキュラム(予定)：

14:00-14:15 環境省における暑さ対策の取組について(環境省)

14:15-15:15 まちなかの暑さ対策ガイドライン(一般社団法人環境情報科学センター)

15:20-16:05 地方公共団体の暑さ対策の取組紹介(地方公共団体)

16:05-16:20 地域内での連携について(きんき環境館)

質疑応答、閉会

## ③ 北海道・東北会場 1月30日(火) 13時30分～16時

○会場：宮城県自治会館 200・201会議室

〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉 1-2-3

最寄り駅 地下鉄「勾当台公園駅」

○カリキュラム(予定)：

13:30-13:45 環境省における暑さ対策の取組について(環境省)

13:45-14:45 まちなかの暑さ対策ガイドライン(一般社団法人環境情報科学センター)

14:50-15:35 地方公共団体の暑さ対策の取組紹介(地方公共団体)

15:35-15:50 地域内での連携について(きんき環境館)

質疑応答、閉会

---

④中国・四国会場 2月6日(火) 13時～15時30分

○会場：ピュアリティまきび 2階 白鳥

〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井 2-6-41

最寄り駅 JR「岡山駅」

アクセス案内 <http://www.makibi.jp/map.htm>

○カリキュラム(予定)：

13:00-13:15 環境省における暑さ対策の取組について(環境省)

13:15-14:15 まちなかの暑さ対策ガイドライン(一般社団法人環境情報科学センター)

14:20-15:00 地方公共団体の暑さ対策の取組紹介(地方公共団体)

15:00-15:15 地域内での連携について(きんき環境館)

質疑応答、閉会

---

⑤九州会場 2月7日(水) 14時～16時30分

○会場：福岡県福岡東総合庁舎 3階 第2会議室

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東 1-17-1

最寄り駅 JR「博多駅」

アクセス案内 <http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/hukuokahigasisougouchousha.html>

○カリキュラム(予定)：

14:00-14:15 環境省における暑さ対策の取組について(環境省)

14:15-15:15 まちなかの暑さ対策ガイドライン(一般社団法人環境情報科学センター)

15:20-16:05 地方公共団体の暑さ対策の取組紹介(地方公共団体)

16:05-16:20 地域内での連携について(きんき環境館)

質疑応答、閉会

---

⑥関東会場2 2月16日(金) 14時～16時30分

○会場：エステック情報ビル 21階 会議室A

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1

最寄り駅 JR「新宿駅」

アクセス案内 <http://stec-jbldg.co.jp/access>

○カリキュラム(予定)：

14:00-14:15 環境省における暑さ対策の取組について(環境省)

14:15-14:45 暑さ対策の重要性と課題(日本工業大学 建築学科 三坂育正教授)

14:45-15:50 まちなかの暑さ対策ガイドライン(一般社団法人環境情報科学センター)

15:50-16:20 地方公共団体の暑さ対策の取組紹介(地方公共団体)

質疑応答、閉会

## ■ まちなかの暑さ対策ガイドラインについて ■

本ガイドラインは、まちなかの暑さ対策を推進することを目的として、人が感じる暑さについて科学的な情報を分かりやすく伝えるとともに、効果的な暑さ対策の実施方法についてその考え方を示し、関連する技術情報等を紹介しています。

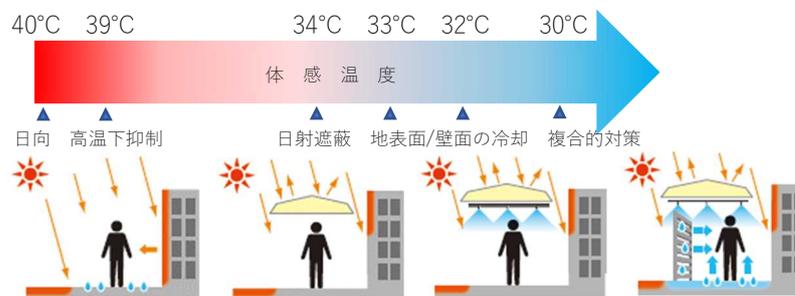
ガイドラインは3部構成とし、「基礎編」は暑さ対策のポイントなどの基本的な内容、「具体的対策編」は暑さ対策技術の種類や効果など、「技術編」は対策効果の評価方法などの情報を掲載しています。

今年度の改訂では、暑さ対策の事例や、導入の際の確認事項等を体系的に整理した内容を追加予定です。

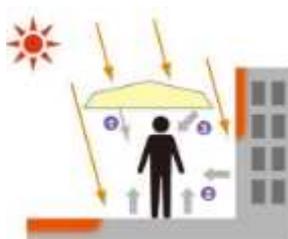
### <まちなかの暑さ対策ガイドラインの主な内容>

#### 暑さ対策のポイントと効果

人が感じる暑さは、気温だけでなく、湿度や風、日射などのいろいろな要素に影響されます。日射をさえぎったり、地面が熱くならないような工夫、風や水といった自然の力を活かした対策をすることで、人が感じる暑さ、すなわち「体感温度」を改善できます。



#### 具体的対策の解説



- ①体感温度を下げるメカニズム
- ②効果をもつ選び方・使い方
- ③設置・維持管理
- ④留意事項など

#### 対策事例の紹介



## 対策技術選定の際の確認事項

技術選定に際して確認しておくべき事項の概要や設置コストの目安を把握することで、円滑に導入を進められます。

	日向	日陰	
水有	樹冠 	地表面の保水化	冷却ベンチ
	パーゴラ(藤棚) 	微細ミスト 	
	地表面の緑化	送風ファン付き微細ミスト 	
	壁面の緑化	冷却ルーバー・ブロック等 	
水無	壁掛けオーニング	送風ファン 	
	自立固定式の日除け 		
	自立可搬式の日除け		
	壁窓面・壁面の再帰反射		
	地表面の遮熱化		

 強風に適さない

 電気が必要

 建築物としての確認が必要

 掘削工事が必要

<例えば以下のような施策にご活用ください>

- 地球温暖化対策実行計画策定や関連の予算要求などの参考に
- 暑さ対策を通じた地域やまちなかの賑わいの創出の参考に
- 公共事業の発注手続き等の技術審査に
- 市民向けの暑さ対策普及啓発イベントや啓発資料のコンテンツ作成に
- 公共建築等の施設設計の際の参考に
- クールスポット創出等の助成事業の参考に